

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策1 地域福祉活動の充実

【会計】一般会計

施策2 地域福祉活動に関する情報の発信を推進します

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	80	成年後見支援センター事業
担当所属		高齢者福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,268千円	4,512千円		756千円		

【事業の概要】

事業の概要	<p>成年後見支援センター事業を委託して実施します。</p> <p><成年後見支援センターの主な業務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・後見等申立手続支援 ・弁護士等による相談会の開催 ・市民後見人及び市民後見人養成講座修了生支援 ・成年後見制度利用促進基本計画に基づく市町村計画策定支援
事業の目的	<p>財産(預貯金、不動産等)の管理や社会生活上の契約(介護、施設サービス等)などについて、認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が不十分な状況となった方を保護し、権利を守る成年後見制度の利用を促進します。</p>
事業の効果	<p>判断能力が十分でない高齢者や障害者等が、地域で安心して暮らし続けることができます。</p>

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
報償金及び謝礼金	193千円	[仮称]成年後見制度利用促進基本計画等策定検討委員会委員謝礼(5名分、5回開催)
13 委託料		
成年後見支援センター業務委託料	5,075千円	成年後見支援センター事業業務委託料
計	5,268千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
相談会実施回数	3回
市民後見人名簿登録数	9人
相談会参加者数	172人
成年後見人受任者数	1人